

中山 11

発走 15:45

第56回弥生賞(II) (3歳・オープン・国際) (指定) (馬齢)



157.8

今回推定タイム

- ① 2東G5.29 ② 西G1量1 ③ 西G2量2240 ④ 502M0.0 ⑤ 57川田 ⑥ 18.373.3 ⑦ 818.837.0 ⑧ 34.33.3 ⑨ サトノダイスケ

場所(馬場状態)月日 競走名 条件 着順 時計 距離 体重 秒差 ④体重 ⑤負担重量 騎手 ⑥頭数 ⑦騎乗 ⑧人気 ⑨短評 ⑩後半3F ⑪1着または2着馬名

※通過圏の数字は不利を示す

スタツフ予想

Table with columns for horse numbers and performance metrics like 能力指数, 脚質, 全成績.

Main race table with columns for horse numbers (1-11), names, jockeys, and various performance statistics.

本紙の見解 前途洋々ラストドラフト

2戦2勝でここに臨むラストドラフト。初戦でキツチリ差し切ったヒシグアスはその後2連勝。余力残して勝った前走京成杯は、暮れの前走ラストドラフトを0秒4上回る好時計。レコード決着の葉牡丹賞①②着馬を、③④着下してきている。母は桜花賞馬で、かつ多少の馬場悪化は不安な血統でもある。実績上位ニシノデイジーが相手。(首位有望)

WIN55 出馬単 1→2 1→3 1→5 2→3 2→4 2→8 1→2→3 1→2→4 1→2→8

3連単 フォーマーション 1着 2着 3着 234 258 234 (20点)

1 重賞好走馬の評価 (ホープフルS) 前後半62秒5 1→59秒1で前残りだった。包まれて4コーナーで位置が下がったニシノデイジーは③着でも力を見せている。スムーズなら好勝負必至。ブレキングドーンは、4コーナー2番手で⑤着だが、流れが速くなってきているところであって脚を使っている。乗り方ひとつで上位可能。

3連複 123 125 124 128 135 138 145 158

ポニー 攻め馬状態 4101321 将来性 34521

鋭い脚がないのにこの流れで... (京成杯) 千メートル通過61秒1とホープフルSよりは速かったが、直後の200mが13秒0(ホープフルSは3秒の地点が11秒8)と遅く、ホープフルS以上に有利だった。2番手追走から4コーナー先頭の①着ラストドラフトは快勝だった。かなり展開が楽だった。ここが試金石。

展開 内 外 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

普通を考えればスロー濃厚だが、超スローの瞬発力勝負は歓迎ではない。ナイマ・ニンノが早めに動けばスタミナも重要。

下げた⑥着ナイマの敗因は明白。札幌2歳Sのようなスタミナ比べなら侮れない。実績下位でも素質互角。朝日杯F①着馬もホープフル初出走のデビューインパクト産駒に負けた。サトノラディウスは中山の葉牡丹賞で③着だったが、4コーナーで動けたように器用さもある。メイショウウテンゲンも、時でも外に逃げればなした。調教では若さが抜けてきた。潜在能力は互角。アルツリーは常識的には厳しいが、案外だった初戦の内

Table with columns for horse numbers and performance metrics like 能力指数, 脚質, 全成績.

Table with columns for horse numbers and performance metrics like 能力指数, 脚質, 全成績.

Table with columns for horse numbers and performance metrics like 能力指数, 脚質, 全成績.

容から素質は高い。ラストドラフト (好勝負) 斎藤助手が入るにすぎない。調整して、テンションも上がりすぎない。脚質も上幅が出たし、多少馬場が悪化しても問題は無いはず。本番に向けて好内容のレースを期待。ニシノデイジー (要注意) 高木登師の折り合いを考慮して最終追い回しはトライアビットにハマったが、単走というともあってか、一乗りというのと鞍上の評価が下がらなければ、という内容が改めて期待。サトノラディウス (圈内) 田代助手が前走は好位につけて速い上がりを使い、レースが上達してきた。メンタルが強いので輸送は問題ないし、コーナー4つも経験済み。重賞で手は強くなるが、十分通用する。サトノラディウス (小差) 国枝師が勝つには勝った前回だが、所々で置かれがきみになったように気性面の若さがある。今回は相手もさらに強化されるし、ペースの緩急にうまく対応できるかが鍵になりそう。メイショウウテンゲン (穴なら) 森田手軽い熱発で東京戦を回避して、こっへ先週までは少し重かったが、直前のひと追いで態勢OK。まだ気性が幼いし、キャリア1戦で中山が初めとなると案外ではないが、その

Table with columns for horse numbers and performance metrics like 能力指数, 脚質, 全成績.

《各予想者の「◎」印に注目》 予想1頭厳選したもので、「その日一番買いたい馬」を示しています。

馬単オッズ 上位人気 中山 11R 3連複 上位人気 中山 11R 3連単 上位人気

競馬人情 吉川良

2019年2月13日、75歳で人生を閉じた友だちの葬儀で、家族から頼まれたことわ

「昔、鎌倉駅に近い地下のバーのカウンターで、とりにいた岸さんが、ひたむきに40年働いて定年。何の楽しみも知らな

2009年3月8日、岸さんと中山競馬場へ。弥生賞。岸さん、1番人気ロジユニアースの単勝を5000円。それだけ買った。当たって配当1300円。うれしそうに笑った。

皐月賞の日、岸さんは中山において、1番人気ロジユニアースの単勝を5000円。それだけ買った。当たって配当1300円。うれしそうに笑った。



おーオープン特別を勝ったディープインパクト産駒の牡馬のべ26頭中16頭は、それまで重賞に出走したことがなかった。

ディープは初オープンでこそ2歳重賞で4着以下になったディープインパクト産駒の牡馬は3歳11ヶ月の重賞(22126)。

ディープは初オープンでこそ2歳重賞で4着以下になったディープインパクト産駒の牡馬は3歳11ヶ月の重賞(22126)。

スの単勝を1万円買った。14着。大失恋、と岸さんのひとこと。タービーの日、岸さんは東京競馬場において、ロジユニアースの単勝を1万円買った。2番人気で7.7倍。失恋してもまだ不練があること。

競馬との10年の旅、うれしかったと病室でぼくに言った。ぼくが、ロジユニアース、と言ってみると、岸さん、笑った。

ごめんさい。ひたむきに働いた40年のことを、ぼくは何も知らない。競馬場ので岸さんの叫び声は何度か聞いてる。と、お辞儀の役をつとめた。

第56回弥生賞。ニシノデイジーからラストドラフト、カントルへの馬単2点。3連単②①③②③①の2点。

オープン特別を勝ったディープインパクト産駒の牡馬のべ26頭中16頭は、それまで重賞に出走したことがなかった。

ディープは初オープンでこそ2歳重賞で4着以下になったディープインパクト産駒の牡馬は3歳11ヶ月の重賞(22126)。

弥生賞 過去5回の成績 14中山10トウザワールド 牡3 56 川 2.01.4(7)6(4)① 160

BSイレブ解説者 小本 大祐

洋芝で体力勝負となった札幌2歳S、長い直線の瞬間力勝負を制した東京スポ

これで勝負 ①②③④⑤⑥⑦⑧

メインレース展望 黒津 紳一 郡 和之

馬連平均1790円 ①馬連平均1790円 ②連対9頭が14人気

日刊競馬解説者 柏木 集保

まだ2戦のラストドラフトは皐月賞日本ダービー

これで勝負 ①②③④⑤⑥⑦⑧

中山 11R TMイチ推し④サトノラディウス 大きな走りで加速スムーズ 良化大きい

弥生賞優勝馬の前走成績 09年ロジユニアース ラジオ

おつまのこぼる 中西 徹

本命ラストドラフト。京成杯は人気馬にマークさ

これで勝負 ①②③④⑤⑥⑦⑧

中山 11R TMイチ推し④サトノラディウス 大きな走りで加速スムーズ 良化大きい

最近10年の皐月賞で3着以内

おつまのこぼる 中西 徹

本命ラストドラフト。京成杯は人気馬にマークさ

これで勝負 ①②③④⑤⑥⑦⑧

中山 11R TMイチ推し④サトノラディウス 大きな走りで加速スムーズ 良化大きい

な出走レース種類が少ない。

おつまのこぼる 中西 徹

本命ラストドラフト。京成杯は人気馬にマークさ

これで勝負 ①②③④⑤⑥⑦⑧

中山 11R TMイチ推し④サトノラディウス 大きな走りで加速スムーズ 良化大きい